

ヒト由来アデノシルホモシステイナーゼ、再組換え

Cat. No. DIA-122

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 S-アデノシルホモシステインヒドロラーゼは、アデノシルホモシステイナーゼファミリーに属

します。これは、S-アデノシルホモシステイン(AdoHcy)をアデノシン(Ado)とL-ホモシステイン(Hcy)に可逆的に加水分解する触媒です。したがって、これは細胞内のS-アデノシルホモシステイン(SAH)濃度を調節し、トランスメチル化反 \square に重要であると考えられています。このタンパク質の欠乏は、高メチオニン血症のさまざまな原因の一つです。異なるアイソフォームをコードする選 \square 的スプライシングされた転写産物のバリアントがこの遺伝子に \square して見つかっています。アデノシルホモシステイナーゼは、S-アデノシルホモシステインをホモシステインとアデノシンに \square 換する酵素です。この酵素は、次の化学反 \square を触媒します: S-アデノシル-L-ホモシステイン + H2O \leftrightarrow L-ホモシステイン + アデノシン。この酵素は、サブユ

ニットごとに1つの強く結合したNAD+を含んでいます。

別名 アデノシルホモシステイナーゼ; S-アデノシルホモシステイン合成酵素; S-アデノシルホモシ

ステイン加水分解酵素; アデノシルホモシステイン加水分解酵素あいまい; S-アデノシルホモ

システイナーゼ; SAHase; AdoHcyase; EC 3.3.1.1; 9025-54-1; AHCY

製品情報

由来 人間

形態 精製された凍結乾燥粉末または精製された50%グリセロール溶液

EC番号 EC 3.3.1.1

CAS登□番号 9025-54-1

分子量 47 kDa

代謝□路 生物酸化、特定の生物に特有のバイオシステム; システインとメチオニンの代謝、保存された

バイオシステム。

機能 アデノシルホモシステイナーゼ活性

保管・発送情報

保存方法 -20°C